

平成 29 年度 土木工事積算基準の新旧対照表（平成 30 年 1 月単価使用設計書より適用）

平成 29 年 10 月基準（現行）	平成 29 年 10 月基準（一部改定）	備 考																																																										
<p style="text-align: center;">07 附帯作工</p> <p>07-17 区画線工（WB810210、D10100100100、D10100100200、D10100100300）</p> <p>1 適用範囲 区画線工については、平成 29 年 10 月以降、市場単価方式による単価設定の廃止に伴い、北海道建設部が策定した「道建設部策定単価」を適用する。 構成と範囲については、赤本（共通編）市場単価②区画線工を適用する。</p> <p>2 規格・適用 規格・摘要区分は、下表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">区画線工 規格・摘要区分 [D10100100100]</p> <table border="1" data-bbox="121 753 1314 1096"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>熔融式（車載式）</td> <td>実線 白線・黄線 幅20cm</td> <td>m</td> <td>自走</td> <td>中央線・車線境界線</td> </tr> <tr> <td>溶剤型ペイント式（手動）</td> <td>実線 ゼブラ 常温式 幅15cm換算</td> <td>m</td> <td>手動</td> <td>中央分離帯</td> </tr> <tr> <td>熔融式区画線（手動）</td> <td>ゼブラ白線（ホタテ貝殻 粉砕物入り） 幅45cm</td> <td>m</td> <td>手動</td> <td>横断歩道・停止線・横断線</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 注 1：熔融式（手動）の塗布厚は 1.5mm、熔融式（車載式）は 1.0mm とする。</p> <p style="text-align: center;">区画線工（一式価格） 規格・摘要区分 [D10100100200]</p> <table border="1" data-bbox="121 1176 1314 1593"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>摘 要</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区画線設置</td> <td>熔融式 200m未満</td> <td>式</td> <td>手動</td> <td></td> </tr> <tr> <td>区画線設置</td> <td>ペイント式 500m未満</td> <td>式</td> <td>自走</td> <td></td> </tr> <tr> <td>区画線設置（ペイント式）</td> <td>熔融式 500m未満</td> <td>式</td> <td>自走</td> <td></td> </tr> <tr> <td>区画線設置（ペイント式）</td> <td>加熱式 500m未満</td> <td>式</td> <td>自走</td> <td></td> </tr> <tr> <td>区画線設置（ペイント式）</td> <td>常温式 200m未満</td> <td>式</td> <td>手動</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">区画線消去工（一式価格） 規格・摘要区分 [D10100100300]</p> <table border="1" data-bbox="121 1673 1314 1812"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区画線消去工</td> <td>ウォータージェット式 15cm換算 600m未満</td> <td>式</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 注 1：夜間補正係数（K2）は、1.25 とする。</p>	名 称	規 格	単 位	摘 要	備 考	熔融式（車載式）	実線 白線・黄線 幅20cm	m	自走	中央線・車線境界線	溶剤型ペイント式（手動）	実線 ゼブラ 常温式 幅15cm換算	m	手動	中央分離帯	熔融式区画線（手動）	ゼブラ白線（ホタテ貝殻 粉砕物入り） 幅45cm	m	手動	横断歩道・停止線・横断線	名 称	規 格	単 位	摘 要	備 考	区画線設置	熔融式 200m未満	式	手動		区画線設置	ペイント式 500m未満	式	自走		区画線設置（ペイント式）	熔融式 500m未満	式	自走		区画線設置（ペイント式）	加熱式 500m未満	式	自走		区画線設置（ペイント式）	常温式 200m未満	式	手動		名 称	規 格	単 位	備 考	区画線消去工	ウォータージェット式 15cm換算 600m未満	式		<p style="color: red; font-size: 2em;">削除</p>	<p>土木工事標準単価への移行に伴う削除</p>
名 称	規 格	単 位	摘 要	備 考																																																								
熔融式（車載式）	実線 白線・黄線 幅20cm	m	自走	中央線・車線境界線																																																								
溶剤型ペイント式（手動）	実線 ゼブラ 常温式 幅15cm換算	m	手動	中央分離帯																																																								
熔融式区画線（手動）	ゼブラ白線（ホタテ貝殻 粉砕物入り） 幅45cm	m	手動	横断歩道・停止線・横断線																																																								
名 称	規 格	単 位	摘 要	備 考																																																								
区画線設置	熔融式 200m未満	式	手動																																																									
区画線設置	ペイント式 500m未満	式	自走																																																									
区画線設置（ペイント式）	熔融式 500m未満	式	自走																																																									
区画線設置（ペイント式）	加熱式 500m未満	式	自走																																																									
区画線設置（ペイント式）	常温式 200m未満	式	手動																																																									
名 称	規 格	単 位	備 考																																																									
区画線消去工	ウォータージェット式 15cm換算 600m未満	式																																																										

平成 29 年度 土木工事積算基準の新旧対照表（平成 30 年 1 月単価使用設計書より適用）

平成 29 年 10 月基準（現行）		平成 29 年 10 月基準（一部改定）		備考																											
<p>3 加算率・補正係数 加算率・補正係数は、下表のとおりとする。 溶融式・溶剤型ペイント式の加算率・補正係数の適用基準</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>記号</th> <th>手 動</th> <th>自 走</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">加算率</td> <td>S 0</td> <td>(200m以上) 0%</td> <td>(500m以上) 0%</td> <td rowspan="2">全体数量</td> </tr> <tr> <td>S 1</td> <td>(200m未満) 一式価格適用につき、 加算率は適用しない</td> <td>(500m未満) 一式価格適用につき、 加算率は適用しない</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">補正係数</td> <td>時間的制約を受ける場合</td> <td>K 1</td> <td>1.30</td> <td rowspan="4">対象数量</td> </tr> <tr> <td>夜間作業</td> <td>K 2</td> <td>1.20</td> </tr> <tr> <td>排水性舗装に施工する場合</td> <td>K 4</td> <td>1.20 ペイント式を除く</td> </tr> <tr> <td>未供用区間の場合</td> <td>K 5</td> <td>0.90</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 区画線の施工規模は、溶融式（車載式）、溶剤型ペイント式（車載式）、溶融式（手動）のそれぞれについて 1 工事の全体数量で判断する。 2 施工規模は、同工事中に溶融式自走、手動と溶剤型ペイント式手動の区画線がある場合は、それぞれにおいて 15cm 換算し各合計数量で判定する。 3 排水性舗装に施工する場合の補正係数（K 4）は、溶融式（手動・自走）及び排水性舗装用に開発された工法・材料等による施工のどちらにも適用できる。 4 溶剤型ペイント式は、舗装の種別に関係なく使用できる。 5 時間的制約を受ける場合の補正係数（K 1）は、標準施工規模に満たない場合（一式価格を適用する場合）には適用しない。 6 排水性舗装に施工する場合の補正係数（K 4）は、標準施工規模に満たない場合（一式価格を適用する場合）には適用しない。 7 未供用区間の場合の補正係数（K 5）は、標準施工規模に満たない場合（一式価格を適用する場合）には適用しない。 8 溶融式区画線（ホタテ貝殻粉砕物入り）は、標準施工規模に満たない場合（一式価格を適用する場合）には適用しない。</p> <p>4 直接工事費の算出 直接工事費の算出は、以下のとおりとする。 直接工事費＝設計単価（注）×設計数量 （注）設計単価＝（標準の市場単価）×（K 1×K 2×・・・K n）</p> <p><標準施工規模に満たない場合> （注）設計単価＝一式価格×（K 2：夜間作業がある場合）</p>		区分	記号	手 動	自 走	備 考	加算率	S 0	(200m以上) 0%	(500m以上) 0%	全体数量	S 1	(200m未満) 一式価格適用につき、 加算率は適用しない	(500m未満) 一式価格適用につき、 加算率は適用しない	補正係数	時間的制約を受ける場合	K 1	1.30	対象数量	夜間作業	K 2	1.20	排水性舗装に施工する場合	K 4	1.20 ペイント式を除く	未供用区間の場合	K 5	0.90	<p style="color: red; font-weight: bold;">削除</p>		土木工事標準単価への移行に伴う削除
区分	記号	手 動	自 走	備 考																											
加算率	S 0	(200m以上) 0%	(500m以上) 0%	全体数量																											
	S 1	(200m未満) 一式価格適用につき、 加算率は適用しない	(500m未満) 一式価格適用につき、 加算率は適用しない																												
補正係数	時間的制約を受ける場合	K 1	1.30	対象数量																											
	夜間作業	K 2	1.20																												
	排水性舗装に施工する場合	K 4	1.20 ペイント式を除く																												
	未供用区間の場合	K 5	0.90																												

平成 29 年度 土木工事積算基準の新旧対照表（平成 30 年 1 月単価使用設計書より適用）

平成 29 年 10 月基準（現行）	平成 29 年 10 月基準（一部改定）	備 考																															
<p>07-18 排水構造物工（WB812810、WB812830、D10100200100）</p> <p>1 適用範囲 排水構造物工については、平成 29 年 10 月以降、市場単価方式による単価設定の廃止に伴い、北海道建設部が策定した「道建設部策定単価」を適用する。 構成と範囲については、赤本（共通編）市場単価⑩排水構造物工を適用する。</p> <p>2 適用にあたっての留意事項 札幌市型 U 型側溝設置（D10100200100）の適用にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <p>(1) 単価の規格・仕様 単価の規格・仕様区分は次表のとおりである。</p> <table border="1" data-bbox="189 751 1279 926"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th colspan="2">規 格 ・ 仕 様</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排水構造物工 札幌市型</td> <td rowspan="2">札幌市型 U 型側溝</td> <td>1 型 240×330×900、160kg/個</td> <td>L = 2,000mm</td> </tr> <tr> <td>2 型 240×240×900、140kg/個</td> <td>L = 1,000mm 補正</td> </tr> <tr> <td>札幌市型</td> <td>3 型 150×150×900、72kg/個</td> <td>1,000kg/個以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 単価構成 単価には、蓋版、基礎コンクリート、及び基礎型枠は含まない。 基礎砕石・基礎コンクリートを計上する場合の数量は次表のとおりとする。 (10m 当り)</p> <table border="1" data-bbox="189 1121 1279 1339"> <thead> <tr> <th colspan="2">規格・仕様</th> <th>基礎砕石 C-40 (m³)</th> <th>基礎コンクリート (m³)</th> <th>基礎コン型枠 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">札幌市型 U 型側溝</td> <td>1 型 240×330×900</td> <td>0.56</td> <td>0.37</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>2 型 240×240×900</td> <td>0.56</td> <td>0.37</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>3 型 150×150×900</td> <td>0.4 (0.8)</td> <td>0.24 (0.30)</td> <td>1.6 (2.0)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 上記数量にはロス分を含まない。 ※ 3 型の () は重車両部</p>	区 分	規 格 ・ 仕 様		単 位	排水構造物工 札幌市型	札幌市型 U 型側溝	1 型 240×330×900、160kg/個	L = 2,000mm	2 型 240×240×900、140kg/個	L = 1,000mm 補正	札幌市型	3 型 150×150×900、72kg/個	1,000kg/個以下	規格・仕様		基礎砕石 C-40 (m ³)	基礎コンクリート (m ³)	基礎コン型枠 (m ²)	札幌市型 U 型側溝	1 型 240×330×900	0.56	0.37	1.6	2 型 240×240×900	0.56	0.37	1.6	3 型 150×150×900	0.4 (0.8)	0.24 (0.30)	1.6 (2.0)	<p>削除</p>	<p>土木工事標準単価への移行に伴う削除</p>
区 分	規 格 ・ 仕 様		単 位																														
排水構造物工 札幌市型	札幌市型 U 型側溝	1 型 240×330×900、160kg/個	L = 2,000mm																														
		2 型 240×240×900、140kg/個	L = 1,000mm 補正																														
	札幌市型	3 型 150×150×900、72kg/個	1,000kg/個以下																														
規格・仕様		基礎砕石 C-40 (m ³)	基礎コンクリート (m ³)	基礎コン型枠 (m ²)																													
札幌市型 U 型側溝	1 型 240×330×900	0.56	0.37	1.6																													
	2 型 240×240×900	0.56	0.37	1.6																													
	3 型 150×150×900	0.4 (0.8)	0.24 (0.30)	1.6 (2.0)																													

平成 29 年度 土木工事積算基準の新旧対照表（平成 30 年 1 月単価使用設計書より適用）

平成 29 年 10 月基準（現行）	平成 29 年 10 月基準（一部改定）	備 考																																																																																												
記載なし	<p style="text-align: center;">20 土木工事標準単価</p> <p>20-01 区画線工（WB821210, WB821220, WB821230, D10100100400, D10100100500）</p> <p>1 適用範囲</p> <p>（1）道路に設置する区画線、道路標示の設置に適用する。 （2）実線、破線、道路標示（ハッチ）に適用する。 （3）溶融式・溶剤型ペイント式の設置作業に適用する。 [適用除外] （1）高視認性区画線工</p> <p>2 土木工事標準単価の設定</p> <p>（1）土木工事標準単価の構成と範囲 物価資料（「建設物価（土木コスト情報）」、「積算資料（土木施工単価）」）の土木工事標準単価区画線工及び区画線工（北海道特殊規格）による。</p> <p>（2）土木工事標準単価の実施区分 新設または既設舗装面における区画線工の実施区分は、「札幌市土木工事積算要領及び資料」11 舗装②区画線の積算に示す表を標準とする。</p> <p>（3）土木工事標準単価の規格・仕様 ア 区画線工の標準単価の規格・仕様、日当たり標準施工量は、次表のとおりである。 ◇区画線設置（溶融式・手動）[WB821210]</p> <table border="1" data-bbox="1359 1150 2594 1795"> <thead> <tr> <th rowspan="2">規格・仕様</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">日当たり標準施工量</th> </tr> <tr> <th>供用区間</th> <th>排水性舗装 供用区間</th> <th>未供用区間</th> <th>排水性舗装 未供用区間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">実線</td> <td>15 cm</td> <td>m</td> <td>1,000</td> <td>950</td> <td>1,100</td> <td>1,050</td> </tr> <tr> <td>20 cm</td> <td>m</td> <td>925</td> <td>879</td> <td>1,020</td> <td>967</td> </tr> <tr> <td>30 cm</td> <td>m</td> <td>625</td> <td>594</td> <td>688</td> <td>653</td> </tr> <tr> <td>45 cm</td> <td>m</td> <td>550</td> <td>523</td> <td>605</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">破線</td> <td>15 cm</td> <td>m</td> <td>900</td> <td>855</td> <td>990</td> <td>941</td> </tr> <tr> <td>20 cm</td> <td>m</td> <td>825</td> <td>784</td> <td>908</td> <td>862</td> </tr> <tr> <td>30 cm</td> <td>m</td> <td>550</td> <td>523</td> <td>605</td> <td>575</td> </tr> <tr> <td>45 cm</td> <td>m</td> <td>500</td> <td>475</td> <td>550</td> <td>523</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">ゼブラ</td> <td>15 cm</td> <td>m</td> <td>850</td> <td>808</td> <td>935</td> <td>888</td> </tr> <tr> <td>20 cm</td> <td>m</td> <td>775</td> <td>736</td> <td>853</td> <td>810</td> </tr> <tr> <td>30 cm</td> <td>m</td> <td>525</td> <td>499</td> <td>578</td> <td>549</td> </tr> <tr> <td>45 cm</td> <td>m</td> <td>450</td> <td>428</td> <td>495</td> <td>470</td> </tr> <tr> <td>矢印・記号・文字</td> <td>15 cm換算</td> <td>m</td> <td>400</td> <td>380</td> <td>440</td> <td>418</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）1. 塗布厚は 1.5mm 以下とする。 2. 線色は白色または黄色とする。 3. 破線は塗布延長とする。</p>	規格・仕様	単位	日当たり標準施工量				供用区間	排水性舗装 供用区間	未供用区間	排水性舗装 未供用区間	実線	15 cm	m	1,000	950	1,100	1,050	20 cm	m	925	879	1,020	967	30 cm	m	625	594	688	653	45 cm	m	550	523	605	575	破線	15 cm	m	900	855	990	941	20 cm	m	825	784	908	862	30 cm	m	550	523	605	575	45 cm	m	500	475	550	523	ゼブラ	15 cm	m	850	808	935	888	20 cm	m	775	736	853	810	30 cm	m	525	499	578	549	45 cm	m	450	428	495	470	矢印・記号・文字	15 cm換算	m	400	380	440	418	土木工事標準単価への移行に伴う追加
規格・仕様	単位			日当たり標準施工量																																																																																										
		供用区間	排水性舗装 供用区間	未供用区間	排水性舗装 未供用区間																																																																																									
実線	15 cm	m	1,000	950	1,100	1,050																																																																																								
	20 cm	m	925	879	1,020	967																																																																																								
	30 cm	m	625	594	688	653																																																																																								
	45 cm	m	550	523	605	575																																																																																								
破線	15 cm	m	900	855	990	941																																																																																								
	20 cm	m	825	784	908	862																																																																																								
	30 cm	m	550	523	605	575																																																																																								
	45 cm	m	500	475	550	523																																																																																								
ゼブラ	15 cm	m	850	808	935	888																																																																																								
	20 cm	m	775	736	853	810																																																																																								
	30 cm	m	525	499	578	549																																																																																								
	45 cm	m	450	428	495	470																																																																																								
矢印・記号・文字	15 cm換算	m	400	380	440	418																																																																																								

平成 29 年度 土木工事積算基準の新旧対照表（平成 30 年 1 月単価使用設計書より適用）

平成 29 年 10 月基準（現行）	平成 29 年 10 月基準（一部改定）	備 考																																																																		
記載なし	<p>4. 矢印・記号・文字は所要材料換算長とし、溶融式に限り適用できる。また、自転車マークのように構成する線幅が 10 cm未満の矢印・記号・文字及びシール等の貼り付け式には適用できない。</p> <p>◇区画線設置（ペイント式・車載式）[WB821210]</p> <table border="1" data-bbox="1356 478 2359 682"> <thead> <tr> <th colspan="3" rowspan="2">規格・仕様</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">日当たり標準施工量</th> </tr> <tr> <th>供用区間</th> <th>未供用区間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">溶剤型 (加熱式・常温式)</td> <td>実線</td> <td>15 cm</td> <td>m</td> <td>3,000</td> <td>3,830</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">破線</td> <td>15 cm</td> <td>m</td> <td>2,500</td> <td>3,190</td> </tr> <tr> <td>30 cm</td> <td>m</td> <td>2,000</td> <td>2,550</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 線色は白色または黄色とする。 2. 破線は塗布延長とする。</p> <p>◇区画線設置（溶融式・手動・ホタテ貝殻入り）[D10100100500] 幅 45 cm施工時の歩掛り(参考) (1,000m 当り)</p> <table border="1" data-bbox="1356 877 2226 1171"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>区画線設置(溶融式)</td> <td>幅 45 cm</td> <td>m</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>塗料(ホタテ貝殻入り)</td> <td>溶融式 白</td> <td>kg</td> <td>1,700</td> </tr> <tr> <td>ガラスビーズ(ホタテ貝殻入り)</td> <td></td> <td>kg</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>接着用プライマー</td> <td>区画線用</td> <td>kg</td> <td>75</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td>1.2 号</td> <td>ℓ</td> <td>98</td> </tr> <tr> <td>諸経費(率+まるめ)</td> <td>5%</td> <td>式</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 溶融式・手動でホタテ貝殻入り塗料を使用する場合に適用する。</p> <p>◇区画線消去 [WB821220, WB821230]</p> <table border="1" data-bbox="1356 1291 2463 1455"> <thead> <tr> <th colspan="2">規格・仕様</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">日当たり標準施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">削取り式</td> <td>15 cm換算</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウォータージェット式</td> <td>溶融式</td> <td>15 cm換算</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>ペイント式</td> <td>15 cm換算</td> <td>m</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 一般的なアスファルト舗装の上に施工された区画線、道路標識の消去は削取り式を標準とする。 2. 排水性舗装の上に施工された区画線、路面表示の消去はウォータージェット式とする。</p> <p>イ 区画線工（北海道特殊規格）の標準単価の規格・仕様、日当たり標準施工量は、次表のとおりである。</p>	規格・仕様			単位	日当たり標準施工量		供用区間	未供用区間	溶剤型 (加熱式・常温式)	実線	15 cm	m	3,000	3,830	破線	15 cm	m	2,500	3,190	30 cm	m	2,000	2,550	名称	規格	単位	数量	区画線設置(溶融式)	幅 45 cm	m	1,000	塗料(ホタテ貝殻入り)	溶融式 白	kg	1,700	ガラスビーズ(ホタテ貝殻入り)		kg	75	接着用プライマー	区画線用	kg	75	軽油	1.2 号	ℓ	98	諸経費(率+まるめ)	5%	式	1	規格・仕様		単位	日当たり標準施工量	削取り式		15 cm換算	m	ウォータージェット式	溶融式	15 cm換算	m	ペイント式	15 cm換算	m	土木工事標準単価への移行に伴う追加
規格・仕様						単位	日当たり標準施工量																																																													
			供用区間	未供用区間																																																																
溶剤型 (加熱式・常温式)	実線	15 cm	m	3,000	3,830																																																															
	破線	15 cm	m	2,500	3,190																																																															
		30 cm	m	2,000	2,550																																																															
名称	規格	単位	数量																																																																	
区画線設置(溶融式)	幅 45 cm	m	1,000																																																																	
塗料(ホタテ貝殻入り)	溶融式 白	kg	1,700																																																																	
ガラスビーズ(ホタテ貝殻入り)		kg	75																																																																	
接着用プライマー	区画線用	kg	75																																																																	
軽油	1.2 号	ℓ	98																																																																	
諸経費(率+まるめ)	5%	式	1																																																																	
規格・仕様		単位	日当たり標準施工量																																																																	
削取り式				15 cm換算	m																																																															
ウォータージェット式	溶融式	15 cm換算	m																																																																	
	ペイント式	15 cm換算	m																																																																	

平成 29 年度 土木工事積算基準の新旧対照表（平成 30 年 1 月単価使用設計書より適用）

平成 29 年 10 月基準（現行）	平成 29 年 10 月基準（一部改定）	備 考																																																																									
記載なし	<p>◇区画線設置（溶融式・車載式）北海道特殊規格 [D10100100400]</p> <table border="1" data-bbox="1359 323 2407 564"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">規格・仕様</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="4">日当たり標準施工量</th> </tr> <tr> <th>供用区間</th> <th>排水性舗装 供用区間</th> <th>未供用区間</th> <th>排水性舗装 未供用区間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">実線</td> <td>15 cm</td> <td>m</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,830</td> <td>3,830</td> </tr> <tr> <td>20 cm</td> <td>m</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,830</td> <td>3,830</td> </tr> <tr> <td>破線</td> <td>15 cm</td> <td>m</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>3,190</td> <td>3,190</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 塗布厚は 1.2mm 以下とする。 2. 線色は白色または黄色とする。 3. 破線は塗布延長とする。</p> <p>◇区画線設置（ペイント式・車載式）北海道特殊規格 [D10100100400]</p> <table border="1" data-bbox="1359 722 2359 926"> <thead> <tr> <th colspan="3" rowspan="2">規格・仕様</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">日当たり標準施工量</th> </tr> <tr> <th>供用区間</th> <th>未供用区間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">溶剤型 (加熱式・常温式)</td> <td rowspan="2">実線</td> <td>20 cm</td> <td>m</td> <td>3,000</td> <td>3,830</td> </tr> <tr> <td>25 cm</td> <td>m</td> <td>2,700</td> <td>3,440</td> </tr> <tr> <td>破線</td> <td>45 cm</td> <td>m</td> <td>1,780</td> <td>2,260</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 線色は白色または黄色とする。 2. 破線は塗布延長とする。</p> <p>◇区画線設置（ペイント式・手動）北海道特殊規格 [D10100100400]</p> <table border="1" data-bbox="1359 1045 2359 1207"> <thead> <tr> <th colspan="3" rowspan="2">規格・仕様</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">日当たり標準施工量</th> </tr> <tr> <th>供用区間</th> <th>未供用区間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">溶剤型 (常温式)</td> <td>実線</td> <td>15 cm 換算</td> <td>m</td> <td>1,000</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>ゼブラ</td> <td>15 cm 換算</td> <td>m</td> <td>850</td> <td>935</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1 線色は白色または黄色とする。</p> <p>(4) 補正係数 物価資料（「建設物価(土木コスト情報)」、「積算資料(土木施工単価)」）の土木工事標準単価区画線工及び区画線工（北海道特殊規格）による。</p> <p>(5) 直接工事費の算出 物価資料（「建設物価(土木コスト情報)」、「積算資料(土木施工単価)」）の土木工事標準単価区画線工による。</p> <p>3. 適用にあたっての留意事項 物価資料（「建設物価(土木コスト情報)」、「積算資料(土木施工単価)」）の土木工事標準単価区画線工による。</p> <p>4. 標準的な材料使用量 物価資料（「建設物価(土木コスト情報)」、「積算資料(土木施工単価)」）の土木工事標準単価区画線工及び区画線工（北海道特殊規格）による。</p>	規格・仕様		単位	日当たり標準施工量				供用区間	排水性舗装 供用区間	未供用区間	排水性舗装 未供用区間	実線	15 cm	m	3,000	3,000	3,830	3,830	20 cm	m	3,000	3,000	3,830	3,830	破線	15 cm	m	2,500	2,500	3,190	3,190	規格・仕様			単位	日当たり標準施工量		供用区間	未供用区間	溶剤型 (加熱式・常温式)	実線	20 cm	m	3,000	3,830	25 cm	m	2,700	3,440	破線	45 cm	m	1,780	2,260	規格・仕様			単位	日当たり標準施工量		供用区間	未供用区間	溶剤型 (常温式)	実線	15 cm 換算	m	1,000	1,100	ゼブラ	15 cm 換算	m	850	935	土木工事標準単価への移行に伴う追加
規格・仕様					単位	日当たり標準施工量																																																																					
		供用区間	排水性舗装 供用区間	未供用区間		排水性舗装 未供用区間																																																																					
実線	15 cm	m	3,000	3,000	3,830	3,830																																																																					
	20 cm	m	3,000	3,000	3,830	3,830																																																																					
破線	15 cm	m	2,500	2,500	3,190	3,190																																																																					
規格・仕様			単位	日当たり標準施工量																																																																							
				供用区間	未供用区間																																																																						
溶剤型 (加熱式・常温式)	実線	20 cm	m	3,000	3,830																																																																						
		25 cm	m	2,700	3,440																																																																						
	破線	45 cm	m	1,780	2,260																																																																						
規格・仕様			単位	日当たり標準施工量																																																																							
				供用区間	未供用区間																																																																						
溶剤型 (常温式)	実線	15 cm 換算	m	1,000	1,100																																																																						
	ゼブラ	15 cm 換算	m	850	935																																																																						

平成 29 年度 土木工事積算基準の新旧対照表（平成 30 年 1 月単価使用設計書より適用）

平成 29 年 10 月基準（現行）	平成 29 年 10 月基準（一部改定）	備 考														
記載なし	<p>20-02 排水構造物工 (WB821410, WB821430, D10100200100)</p> <p>1 適用範囲 排水構造物工のうち、プレキャスト製品によるU型（落蓋型、鉄筋コンクリートベンチフレームを含む）側溝、蓋版の設置・再利用撤去工事に適用する。</p> <p>2 土木工事標準単価の設定</p> <p>(1) 土木工事標準単価の構成と範囲 物価資料（「建設物価（土木コスト情報）」、「積算資料（土木施工単価）」）の土木工事標準単価排水構造物工による。</p> <p>(2) 土木工事標準単価の規格・仕様 物価資料（「建設物価（土木コスト情報）」、「積算資料（土木施工単価）」）の土木工事標準単価排水構造物工による。</p> <p>(3) 補正係数 物価資料（「建設物価（土木コスト情報）」、「積算資料（土木施工単価）」）の土木工事標準単価排水構造物工による。</p> <p>(4) 直接工事費の算出 物価資料（「建設物価（土木コスト情報）」、「積算資料（土木施工単価）」）の土木工事標準単価排水構造物工による。</p> <p>3 適用にあたっての留意事項 物価資料（「建設物価（土木コスト情報）」、「積算資料（土木施工単価）」）の土木工事標準単価排水構造物工によるほか、札幌市型U型側溝設置（D10100200100）の適用にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <p>(1) 単価の規格・仕様 単価の規格・仕様区分は次表のとおりである。</p> <table border="1" data-bbox="1427 1381 2549 1556"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th colspan="2">規 格 ・ 仕 様</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排水構造物工 札幌市型</td> <td rowspan="3">札幌市型 U型側溝</td> <td>1型 240×330×900、160kg/個</td> <td>L=2,000mm</td> <td rowspan="3">m</td> </tr> <tr> <td>2型 240×240×900、140kg/個</td> <td>L=1,000mm 補正</td> </tr> <tr> <td>3型 150×150×900、72kg/個</td> <td>1,000kg/個以下</td> </tr> </tbody> </table>	区 分		規 格 ・ 仕 様		単 位	排水構造物工 札幌市型	札幌市型 U型側溝	1型 240×330×900、160kg/個	L=2,000mm	m	2型 240×240×900、140kg/個	L=1,000mm 補正	3型 150×150×900、72kg/個	1,000kg/個以下	土木工事標準単価への移行に伴う追加
区 分		規 格 ・ 仕 様		単 位												
排水構造物工 札幌市型	札幌市型 U型側溝	1型 240×330×900、160kg/個	L=2,000mm	m												
		2型 240×240×900、140kg/個	L=1,000mm 補正													
		3型 150×150×900、72kg/個	1,000kg/個以下													

平成 29 年度 土木工事積算基準の新旧対照表（平成 30 年 1 月単価使用設計書より適用）

平成 29 年 10 月基準（現行）	平成 29 年 10 月基準（一部改定）	備 考																			
記載なし	<p>(2) 単価構成</p> <p>単価には、蓋版、基礎コンクリート、及び基礎型枠は含まない。 <u>基礎碎石・基礎コンクリート等を計上する場合の数量は次表のとおりとする。</u></p> <p style="text-align: right;">(10m 当り)</p> <table border="1" data-bbox="1427 443 2549 661"> <thead> <tr> <th colspan="2">規格・仕様</th> <th>基礎碎石 C-40 (m³)</th> <th>基礎コンクリート (m³)</th> <th>基礎コン型枠 (m²)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">札幌市型</td> <td>1 型 240×330×900</td> <td>0.56</td> <td>0.37</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>2 型 240×240×900</td> <td>0.56</td> <td>0.37</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>U 型側溝</td> <td>3 型 150×150×900</td> <td>0.4 (0.8)</td> <td>0.24 (0.30)</td> <td>1.6 (2.0)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 上記数量にはロス分を含まない。 ※ 3 型の () は重車両部</p>	規格・仕様		基礎碎石 C-40 (m ³)	基礎コンクリート (m ³)	基礎コン型枠 (m ²)	札幌市型	1 型 240×330×900	0.56	0.37	1.6	2 型 240×240×900	0.56	0.37	1.6	U 型側溝	3 型 150×150×900	0.4 (0.8)	0.24 (0.30)	1.6 (2.0)	土木工事標準単価への移行に伴う追加
規格・仕様		基礎碎石 C-40 (m ³)	基礎コンクリート (m ³)	基礎コン型枠 (m ²)																	
札幌市型	1 型 240×330×900	0.56	0.37	1.6																	
	2 型 240×240×900	0.56	0.37	1.6																	
U 型側溝	3 型 150×150×900	0.4 (0.8)	0.24 (0.30)	1.6 (2.0)																	